

はじめに

高知若草養護学校土佐希望の家分校は、重度重複障害がある肢体不自由者を対象とした特別支援学校です。私たちは保護者・関係機関に支援と協力をいただきながら、一日一日、一時間一時間を大切に、児童生徒に質の高い教育を提供することを目指しています。

近年の児童生徒の障害の重度・重複化そして多様化に対応するため、本校の教職員には一層の肢体不自由教育の専門性が求められています。また、経験や知識・技能を有したいわゆるベテラン教員たちが退職を迎え、初めて重度重複障害者の肢体不自由教育に携わる教職員が多数在籍するようになりました。そのため、学校と教職員の肢体不自由教育の専門性を維持・向上させることは、近年の大きな課題となっています。

この「土佐希望の家分校における指導支援ガイドブック」は、3つの研究グループが研修や事例研究によって学んだ知識や技能を本校の財産として蓄積し、新任教職員に伝える専門性の一端としてまとめたものです。平成28年度にこの取組をスタートさせ Part 1 を作成しました。このたび、Part 1 を加筆・修正し、また1年間の事例研究を別冊として加えて「土佐希望の家分校における指導支援ガイドブック PART 2」を作成しました。

本ガイドブックは、校内の基礎研修に活用し、また日々の指導支援のガイドとして活用を進めています。これからも、子どもたちに質の高い肢体不自由教育を提供するために、更に研究と日々の実践に真摯に取り組んでいきます。

本ガイドブックをご覧になりました折には、忌憚のないご意見、ご助言を賜りますようお願いいたします。

平成30年3月

高知県立高知若草養護学校土佐希望の家分校

教頭 窪内 真由美